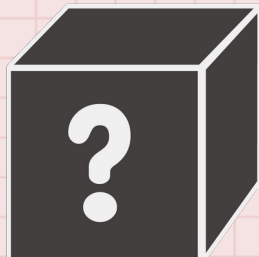


※音声記事は除外しております。

■相談先に関するコンテンツ

●4月3日【原因と結果の間はブラックボックスでいい】

⇒・ブラックボックス機能主義…人間の知能や心の働きを考える上で、原因からどんな行動が引き起こされるかだけに注目して、脳内のプロセスについては神経科学者にお任せしてブラックボックスとして扱おうと言う哲学的立場。



・パターン崩し…毎日何気なく行っている日常のパターンを変えることで、反応パターンは心の在り方、延いては身の回りの環境・現実を変えて行こうとする、問題解決の手法。

●4月4日【引き寄せは有神論的実存主義】

⇒・実存主義…客観的に世界を把握するのではなく、「私」にとって真理であるような真理を探究する立場の哲学・思想。

・無神論的実存主義…神や世間の一般論に靡かずに、自分独自の真実を追求しようと言う、実存主義的立場。

・有神論的実存主義…神や運命等、人間を超越した存在と対話しながら、自分にとって大事な真実を追求しようと言う、実存主義的立場。

・引き寄せ…潜在意識の在り方に影響されて、それに合った現実が引き寄せられると言うスピリチュアルな現象。

■問題解決の為のロードマップ構築ツール

●4月20日【パターン崩しの2段階】

⇒パターン崩しの2段階…問題解決の手法としてパターン崩しを採用する時には、そのステップは大きく2つある。

①ABテスト：マーケティング用語で「ABテスト」という概念がある。
これは、マーケティング手法をAパターン・Bパターン等、複数試して、反応の良かった手法を採用するというものである。
パターン崩しも、丁度このABテストと同様に、様々な日常のパターンを変えることで、反応度合いを見て、問題解決に繋がりそうなパターンを採用するのである。

②習慣化：パターン崩しの2段階目で、良いと思ったパターンを採用する際に、それを無理なく継続できるように、習慣に落とし込むことである。折角の良いパターンも、継続しなければ良い結果に繋がらない為、無意識的に無理なくそれができるような工夫が必要になるのである。